

ISS・きぼう ウィークリーニュース

International Space Station (ISS) / Japanese Experiment Module "Kibo"

WEEKLY NEWS: Vol. 454



(右) フォッサム宇宙飛行士に散髪してもらう古川宇宙飛行士 (出典: JAXA/NASA) (左下) 宇宙で抹茶を点てる古川宇宙飛行士 (出典: 河口洋一郎/JAXA (実施)) (左上) NEEMO15訓練にて、船外活動を行う大西宇宙飛行士 (出典: JAXA/NASA/NOAA/UNCW)

今週の ISS と 古川宇宙飛行士



最初の ISS 構成要素打上げから 4722 日経過

古川宇宙飛行士は GHF の初期動作確認や 45P の到着に向けた準備などを実施

国際宇宙ステーション (ISS) 長期滞在中の第 29 次長期滞在クルーは、3 名体制での ISS 運用に忙しい日々を過ごしました。古川宇宙飛行士は、勾配炉ラックの温度勾配炉 (GHF) の初期動作確認など「きぼう」日本実験棟に関する作業や、新たなプログレス補給船 (45P) の到着に備えたロシアの手動ドッキングシステムの確認などを行いました。

10 月 19 日、「ズヴェズダ」(ロシアのサービスモジュール) のエンジンを使用

した ISS のリブースト (軌道上昇) が行われ、ISS の平均軌道高度は 3.24km 上昇して約 388km となりました。ISS のリブーストは 10 月 26 日にも実施され、今後予定されている 45P とソユーズ宇宙船 (28S) のドッキングに適した軌道高度に調整されます。

プログレス補給船 (42P) は、10 月 29 日午後 6 時 01 分に ISS から分離する予定です。その後、45P がカザフスタン共和国のバイコヌール宇宙基地から 10 月 30

日午後 7 時 11 分に打ち上げられ、打上げから 3 日後の 11 月 2 日に ISS ヘドッキングします。

Expedition 29 Crew

ISS 滞在 137 日経過

マイケル・フォッサム (コマンダー、NASA)
古川聰 (JAXA)
セルゲイ・ヴォルコフ (ロシア)

Website info

古川宇宙飛行士 ISS 長期滞在ページ

http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/furukawa/古川宇宙飛行士 Twitter で最新情報をチェック！
http://twitter.com/Astro_Satoshi

Pick Up 古川宇宙飛行士、ISS 長期滞在中最後の交信イベント(10 月 26 日(水)) & 「ASIAGRAPH 2011 匠賞」受賞！

ISS 長期滞在も残すところ 1 ヶ月をきった古川宇宙飛行士による最後の交信イベントが、軌道上の古川宇宙飛行士と、佐賀県立宇宙科学館および群馬県高山村いぶき会館とを結んで行われます。

古川宇宙飛行士とそれぞれの会場に集まつた子供たちが交信します。この交信の模様は、10 月 26 日(水) 午後 9 時 10 分から、NASA TV でライブ中継される予定ですので、ぜひご覧ください。

また、古川宇宙飛行士に「ASIAGRAPH (アジアグラフ) 2011 匠賞」が贈られ、10 月 20 日、日本科学未来館で授賞式が開催されました。授賞式では JAXA 関係者が代理で表彰状を受け取るとともに、古川宇宙飛行士から届いた受賞への感謝を述べるメッセージビデオが放映されました。

「ASIAGRAPH 2011 匠賞」は、アジアの技術・デジタルコンテンツに貢献した、特に優れた研究者・専門家等 1 名に贈られるもので、古川

宇宙飛行士が軌道上で実施した文化・人文社会科学利用 (EPO) パイロットミッション「宇宙で抹茶を点てる」など、日本の文化と技術の融合した活動が評価されました。

Website info

NASA TV

<http://iss.jaxa.jp/library/video/nasatv.html>
古川宇宙飛行士、「ASIAGRAPH 2011」において「匠賞」を受賞！
http://iss.jaxa.jp/topics/2011/10/asiagraph_2011.html

海底からこんにちは！ 大西宇宙飛行士が参加する NEEMO15 訓練開始

10月20日、第15回NASA極限環境ミッション運用(NEEMO15)訓練が開始されました。大西宇宙飛行士らは拠点となる海中研究施設「アクエリアス」に移動し、11月1日まで約13日間にわたる滞在を開始しました。

滞在1日目は、アクエリアス内部の確認や荷物の整理など生活環境を整える作業と、滞在2日目の船外活動に備えたダ

イビング訓練を行いました。滞在2日目以降は、船外活動など予定されている訓練内容を順調に実施しています。

NEEMO15訓練特設ページでは、「大西宇宙飛行士のNEEMO日記」を掲載していますので、ぜひご覧ください。

Website info

大西宇宙飛行士のNEEMO15訓練特設ページ
<http://iss.jaxa.jp/astro/onishi/neemo15/>



アクエリアス内で打合せを行う大西宇宙飛行士(右) (出典: JAXA/NASA/NOAA/UNCW)

JAXA白木技術参与、「第35回Alan D. Emil記念賞」受賞！

JAXA白木技術参与が、国際宇宙ステーション(ISS)の成功と輸送システム技術への貢献が認められ、「第35回Alan D. Emil記念賞」を受賞しました。

この賞は、国際宇宙航行連盟(IAF)より、宇宙に関する分野で顕著な功績を残した人物で、宇宙科学の更なる国際協力の可能性を促進させた者に贈られる賞です。

表彰状の贈呈式に参加した白木技術参与からは、「今回の受賞は、私だけのものではなく、ISSの完成に貢献した各参加国努力の賜物である」とのISS計画への各参加国を讃える挨拶がありました。

Website info

JAXA白木技術参与、Emil記念賞受賞！
http://iss.jaxa.jp/topics/2011/10/35alan_d_emil.html



第35回Alan D. Emil記念賞を受賞したJAXA白木技術参与 (出典: JAXA)

今週のきぼう



船内実験室運用開始から**1237日**経過

マランゴニ対流実験、GHFの初期動作確認などを引き続き実施

「きぼう」日本実験棟船内実験室では、流体実験ラックの流体物理実験装置(FPEF)にて、「マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程」の第4シリーズを継続的に行ってています。

この実験は、2011年12月頃まで実施

する計画です。

そのほか、勾配炉ラックの温度勾配炉(GHF)の初期動作確認を引き続き行っています。

「きぼう」船外実験プラットフォームでは、宇宙環境計測ミッション装置

(SEDA-AP)と全天X線監視装置(MAXI)の観測運用が続けられています。

Website info

温度勾配炉(GHF)
<http://kibo.jaxa.jp/experiment/pm/ghf/>
「きぼう」での実験(各実験の詳細は[こちら](http://kibo.jaxa.jp/experiment/))
<http://kibo.jaxa.jp/experiment/>

more information



▶ JAXAが協力する国際宇宙ステーション(ISS)での宇宙教育実験「スペースラボ」実験提案募集中！(12月7日(水)まで)

http://iss.jaxa.jp/topics/2011/10/youtube_spacelab.html

本コンテストは、14歳から18歳までの世界中の青少年を対象に宇宙空間で行う科学実験を募集し、その評価を競うものです。優勝した実験は、ISSで実際に行われます。JAXAの協力の一環として、2012年初夏頃からISS長期滞在を予定している星出宇宙飛行士がアイデア選考に参加します。本コンテストの詳細や応募方法についてはホームページをご覧ください。日本の皆様からのユニークで宇宙ならではの提案応募を期待しています。

▶ 星出宇宙飛行士Twitterで最新情報をチェック！

http://twitter.com/Aki_Hoshida

星出宇宙飛行士Twitterが10月14日から始動しました。ISS長期滞在向け、星出宇宙飛行士はNASAジョンソン宇宙センター(JSC)を中心として様々な訓練に参加しています。そういった訓練などの最新情報も、随時伝えていきます。皆様のフォローと応援をよろしくお願いいたします！

ISS・きぼうWi-Fiニュース 第454号

問い合わせ先：宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター
ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp

Wi-Fiニュースマーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。

※「ISS・きぼうWi-Fiニュース」に掲載された記事を転載する場合、本Wi-Fiニュースから転載した旨を記述ください。